

別記様式（第5条関係）

No 4260834

事務事業評価票

所管部長等名	
所管課・係名	監査委員事務局 監査係
課長名	村川 康弘

評価対象年度 平成26年度

(Plan) 事務事業の計画

事務事業名	監査事務事業		会計区分	01 一般会計				
			款項目コード(款-項-目)	02	—	06	—	01
			事業コード(大-中-小)	06	—	11	—	26
施策の体系 (八代市総合計画における位置づけ)	基本目標(章)	6	市民と行政がともに歩むために					
	施策の大綱(節)【政策】	1	効率的・効果的な行財政の経営					
	施策の展開(項)【施策】	1	行政の効率化の推進					
	具体的な施策と内容	1	適切な行政経営					
事務事業の目的	公正で合理的かつ能率的な行政運営を確保するため、財務に関する事務の執行、経営に係る事務の管理、その他事務の執行について監査、審査を行う。							
事務事業の概要 (全体事業の内容)	・監査を地方自治法に基づき実施し、その結果に関する報告を決定し、これを議会、市長、行政委員会等に提出し、公表する。 ・決算審査及び財政健全化判断比率等審査は、地方自治法に基づき市長からの依頼を受け、決算書等の関係諸表の計数を確認するとともに、予算の執行が効率的かつ有効なものとなっているか、財政の健全性が保たれているかを審査する。							
根拠法令、要綱等	地方自治法第199条、第200条、第233条、第235条の2、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条							
実施手法 (該当欄を選択)	● 全部直営 その他()	一部委託	全部委託	法令による実施義務 (該当欄を選択)	● 1 義務である 2 義務ではない			
事業期間	開始年度	合併前		終了年度	未定			

(Do) 事務事業の実施

評価対象年度の事業の内容

対象 (誰・何を)	財務に関する事務の執行、経営に係る事業の管理、その他事務の執行	内容 (手段、方法等)	【定期監査】監査対象課の財務事務に関する簿冊を監査委員事務局に搬入してもらい、現地実査、書類の審査、対象課とのヒアリングを実施したうえで、監査講評を行う。その後、措置状況の改善報告を求め、監査結果については、定期監査報告書を作成し、市長、市議会議長、行政委員会等に報告するとともに、公表を行う。 【決算審査】決算書その他予算の執行状況を確認できる書類の提出を受け、審査する。審査結果を基に意見書を作成し市長に提出する。 【例月出納検査】予算の執行状況を確認できる書類の提出を受け、毎月の現金収入や支出の事務処理が適正・正確に行われているか検査を実施する。 【財政健全化判断比率等審査】地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき作成された調書の提出を受け、審査する。審査結果を基に意見書を作成し市長に提出する。
成果目標 (どのような効果をもたらしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> 違法、不正な事務があれば、指摘し改善を求める。 事務基準等に反する事務処理を指摘し改善を求める。 非効率的な予算の執行があれば、指摘し改善を求める。 財政の健全性が保たれていない場合は、指摘し改善を求める。 		

事業開始時点からこれまでの状況変化等

平成26年度から、これまでの財務監査に加え、行政監査を実施。

コスト推移	24年度決算	25年度決算	26年度決算	27年度予算	28年度見込	29年度見込	30年度見込
総事業費 (単位:千円)	2,449	37,126	37,097	37,654	37,600	37,600	37,600
事業費(直接経費) (単位:千円)	2,449	2,126	2,097	2,654	2,600	2,600	2,600
財源内訳	国県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他特定財源(特別会計→繰入金)	0	0	0	0	0	0
	一般財源(特別会計→事業収入)	2,449	2,126	2,097	2,654	2,600	2,600
人件費	24年度	25年度	26年度	27年度見込	28年度見込	29年度見込	30年度見込
概算人件費(正規職員) (単位:千円)	-	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000
正規職員従事者数 (単位:人)	-	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
臨時職員等従事者数 (単位:人)	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

事業の活動量・実績の数値化	指標名		単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	
	①	定期監査(課かい)	件	計画	-	42	42	35	43	42
				実績	42	42	42	-	-	-
	②	定期監査(学校、出先、財政援助団体等)	件	計画	-	24	27	29	24	27
				実績	35	24	22	-	-	-
	③			計画	-					
実績										
〈記述欄〉※数値化できない場合 決算審査(一般会計、特別会計、企業会計)、財政健全化判断比率等審査、経営健全化審査(特別会計、企業会計)、議会政務活動費										

別記様式（第5条関係）

指標名	指標設定の考え方	単位		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	
もたらそうとする効果・成果の数値化 成果指標	① 監査講評指摘事項	定期監査の講評時（学校・出先を除く）に改善するよう指摘した事項で、各課の事務改善が進めば指摘数は減少する。なお、H25年度後半から講評のあり方を見直し中のため、数値の変動が大きい	件	計画	-	300	280	260	240	220
				実績	326	279	234	-	-	-
	②			計画	-					
				実績				-	-	-
	③			計画	-					
				実績				-	-	-
〈記述欄〉※数値化できない場合										

(Check) 事務事業の自己評価			
着眼点	チェック	判断理由	
事業実施の 妥当性	① 【計画上の位置付け】 事業の目的が上位政策・施策に結びつきますか	● 結びつく 一部結びつく 結びつかない	
	② 【市民ニーズ等の状況】 市民ニーズや社会状況の変化により、事業の役割が薄れていませんか	● 薄れていない 少し薄れている 薄れている	
	③ 【市が関与する必要性】 市が事業主体であることは妥当ですか（国・県・民間と競合していませんか）	● 妥当である あまり妥当でない 妥当でない	
活動内容の 有効性	① 【事業の達成状況】 成果目標の達成状況は順調に推移していますか	● 順調である あまり順調ではない 順調ではない	
	② 【事業内容の見直し】 成果を向上させるため、事業内容を見直す余地はありますか（成果をこれ以上伸ばすことはできませんか）	● 見直しの余地はない 検討の余地あり 見直すべき	
実施方法の 効率性	① 【民間委託等】 民間委託、指定管理者制度の導入などにより、成果を下げずにコストを削減することは可能ですか	● できない 検討の余地あり 可能である	
	② 【他事業との統合・連携】 目的や形態が類似・関連する事業との統合・連携によりコストの削減は可能ですか	● できない 検討の余地あり 可能である	
	③ 【人件費の見直し】 現状の成果を下げずに非常勤職員等による対応その他の方法により、人件費を削減することは可能ですか	● できない 検討の余地あり 可能である	
	④ 【受益者負担の適正化】 事務事業の目的や成果から考えて、受益者負担を見直す必要はありますか（引上げ・引下げ・新たな負担・廃止）	● 見直しの余地はない 検討の余地あり 見直しが必要である	

別記様式（第5条関係）

(Action) 事務事業の方向性と改革改善

今後の方向性 <small>(該当欄を選択)</small>	1 不要(廃止) 2 民間実施 3 市による(民間委託の拡大・市民等との協働等) 4 市による実施(要改善) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)	<small>(今後の方向性の理由)</small> 民間実施として包括外部監査と個別外部監査がある。包括外部監査は、定期監査の外に毎年度テーマを定めて実施されるもので、実施を義務付けられている自治体以外での実施は少ない。請求監査等を外部で行う個別外部監査は、全国で1割強の自治体で導入されているが、実際に契約を締結されている数は全国の市で年に1~2件程度で、制度自体が形骸化している。これらの外部監査は、定期監査とは別に実施されるもので、外部監査を実施するには、委託料を別途予算措置する必要があり、現時点では外部監査は考えていない。
今後の改革改善の取組と、もたらそうとする効果		
改革改善内容	平成26年度から財務監査に併せて行政監査を実施することとした。監査期間の初めに対象課ごとに事業概要の説明を受け、監査委員、事務局職員と対象課の間で、事業に関する質疑応答を行い問題点の洗出しを行い審査に反映させるようにした。また、重点項目として、公金、準公金の収納事務及びチェック体制、備品の登録・保管場所・保管方法、市が事務局となる実行委員会等外部団体の事務等を加えたほか、対象課や対象課が所管する施設など現地に赴き実査を行うようにした。	

改革改善による期待成果				
		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上		●	
	維持			
	低下			

外部評価の実施	無	実施年度	
改善進捗状況等	H26進捗状況		
	H26取組内容		

決算審査特別委員会における意見等	特になし <small>(委員からの意見等)</small>
------------------	-----------------------------------